

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績(令和3年度実施計画分)

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
1	AI音声認識システムの導入による業務の効率化事業	感染拡大防止に寄与する、職員のテレワーク体制の構築に向けてシステムの導入を行う。	R3	R3	1,386,000	1,386,000	①R3年度処理件数:393件 ②テレワーク環境化においても、作業時間の短縮、情報共有の迅速化が図られ、業務の継続性を確保した。
2	リモートアクセス環境の維持管理事業	感染拡大防止に寄与する、外部とのweb会議の開催や職員のテレワーク体制の構築に向けたリモートアクセス環境の整備を行う。	R3	R3	2,298,566	2,298,566	①Web会議:年間414回 リモートアカウント利用:年間114人 ②Web会議では、非対面、非接触による感染拡大防止が図られた。またリモートアクセス環境を整備したことにより、自宅待機時であっても業務の継続性を確保した。
3	庁内PC更新等によるリモートアクセス環境、オンライン会議実施体制の構築事業	感染拡大防止に寄与する、職員のテレワーク体制の構築に向けたリモートアクセス環境等の整備を行う。	R3	R3	12,386,770	12,386,770	①庁内PC60台を持ち運び可能なコンバーチブルタイプに更新。 ②持ち運び可能なPCの整備及び会議等のペーパーレス体制を構築することで、リモート環境下であっても資料閲覧が可能となり、業務の継続性を確保した。
4	チャット形式のコミュニケーションツールの導入事業	感染拡大防止に寄与する、職員のテレワーク体制の構築に向けたシステム導入を行う。	R3	R3	2,286,900	2,286,900	①リモートワーク・在宅勤務時にも職員間のコミュニケーションツールとして活用できる、LoGoチャット(630ライセンス)を導入。 ②リモートワーク・在宅勤務といった離れた場所でも即時に職員間のコミュニケーションを取ることのできる体制を確保した。
5	大規模会議開催時の感染症対策	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、市が開催する会議等で大規模会場使用を促進する。	R3	R3	1,274,261	1,274,261	①市が開催する9回の会議において、大規模会場を使用した。 ②会議等を当初の想定よりも大規模な会場で開催することで、ソーシャルディスタンスが確保でき、感染拡大防止に寄与した。
6	みんなの文化ステージ創造プロジェクト事業	コロナ禍において、文化活動の維持及び地域活性化を図るため、市内アーティストが、本市の歴史文化資産を舞台にパフォーマンスを行う様子をオンライン配信する。	R3	R3	4,561,544	4,561,544	①制作動画本数6本(3作品各2種類ずつ) 動画再生回数:4,607回(令和4年3月31日時点) ②市内の文化財や重要伝統的建造物群保存地区、景勝地をステージとしたオンラインパフォーマンス動画「高岡時空舞台」を制作し、公開・配信することで、コロナ禍における、新しい芸術文化活動の発表の場を創出するとともに、歴史都市・文化創造都市高岡の魅力を広く発信することができた。
7	公共交通の緊急運行支援事業(市内バス路線)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(市内バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R4	12,041,000	12,041,000	①対象事業者:1社 補助対象系統:24系統 ②新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けている中、市内完結バス路線の運行維持に寄与した。
8	公共交通の緊急運行支援事業(市内タクシー事業者)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(タクシー)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R4	5,899,920	5,899,920	①対象事業者:6社 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、タクシーの利用者数が大幅に減少している中、市民や観光客などの移動手段の確保に寄与した。
9	公共交通の緊急運行支援事業(万葉線)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(万葉線)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R4	5,936,410	5,936,410	①122日運行 ②市民の移動の足を確保するため普遍的な運行に努め、平日の朝夕のピーク時の15分間隔の運行を維持することにより、「密閉」「密接」「密着」の運行を避けることに寄与した。
10	高速バス路線の運行維持支援事業	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(高速バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R4	3,540,000	3,540,000	①高岡～名古屋便:13便 高岡～高山便:3便 ②新型コロナウイルス感染症の影響で高速バスの乗車率が低下している中、高速バス運行事業者に対して支援することにより、高速バスの継続運行に寄与した。
11	新高岡駅利用促進事業	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光需要をの回復、地域経済の活性化を図るための、新高岡駅の利用促進に寄与する団体旅行誘致促進に係る経費を支援する。 コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(貸し切りバス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	8,114,570	8,114,570	①新高岡駅利用旅行商品の造成:6商品 二次交通利用旅行商品の造成:15商品 対象の貸切バス事業者:7社 ②新高岡駅や新高岡駅発着の二次交通を利用した旅行商品の造成に対し支援することで、観光需要の回復や地元経済の活性化に寄与した。また、貸切バス事業者が事業継続により、新高岡駅利用者等の移動手段の確保に寄与した。
12	高速バスの割引支援事業	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(高速バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	5,500,400	5,500,400	①利用者数:5,101人 ②新型コロナウイルス感染症の影響で高速バスの乗車率が低下している中、高速バス運行事業者の高速バス運行維持により、新高岡駅から飛越能地域への2次交通の確保に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業 始期 (年度)	事業 終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績（具体的に数値を記載） ②検証（事業目的に応じた評価）
13	Web口座振替受付サービス導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会を減らすため、web口座振替受付サービスを導入する。	R3	R3	5,720,000	5,720,000	①パソコンやスマートフォンから口座登録できるWeb口座振替受付サービスのシステム構築を行い、令和4年度当初より受付開始可能な環境を整えた。 対象金融機関：12行 ②市役所や金融機関に足を運ぶことなく、自宅で口座振替手続を可能とすることにより、納税者の利便性と感染拡大防止に寄与した。
14	地域防災計画推進事業	防災分野における新型コロナウイルス感染症対応衛生資材の配備を行う。	R3	R3	176,000	176,000	①壁面照明点灯業務委託1箇所 176,000円 ②壁面照明を赤色に点灯させ、新型コロナウイルス感染症への注意喚起を図ることで、感染症拡大防止に寄与した。
15	議会ICT環境整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、ICT機器を活用し、Web会議やリモートワーク体制の構築を行う。	R3	R3	3,351,656	2,656,004	①タブレット端末(議員27名分、事務局職員6名分) ※議員数R3.10まで26名(1名欠員)、会議システムmoreNOTE67ライセンス(議会分38、市当局分29)、Web会議システムZoom導入費用、Wi-Fi機器(無線LANアクセスポイント15箇所 ※R4.2まで13箇所、R4.3に2箇所増設)整備・ランニング費用 ②Wi-Fi環境の整備、タブレット端末及びクラウド対応の会議システムを導入したことで、リモートワーク体制においても資料の共有が可能となり、本会議、委員会等の効果的・効率的な運営体制を確保した。
16	財務会計システム電子決裁対応事業	感染拡大防止に寄与する、職員のテレワーク体制の構築に向けたシステム改修を行う。	R3	R3	8,574,940	8,574,940	①令和4年1月～財務会計システムの電子決裁稼働 ②人と人との接触機会が減り、感染拡大防止に寄与した。
17	ものづくり事業承継ハブ推進事業	コロナ禍の厳しい経済情勢においても、銅器・漆器をはじめとした本市のものづくり技術の確実な継承を図るため、事業承継のニーズ調査を行う。	R3	R3	14,288,479	14,288,479	①市内中小企業の事業承継の状況を把握するためのアンケート調査 ・調査対象：市内に本社がある347事業所 ・回答件数(回収率)：111件(32%) 市内中小企業の意欲的な取組みへの支援 ・創業・事業承継1,465千円、3件 ・新商品開発4,537千円、11件 ・販路開拓4,689千円、18件 ・デジタル化2,368千円、7件 ・人材育成687千円、10件 ②コロナ禍の厳しい経済情勢により、迅速かつ確実な事業承継が求められる中、企業訪問等の施策の展開に寄与した。また中小企業の意欲的な取組みが控えられる中、その取組みを促すことに寄与した。
19	小規模事業者経営改善資金利子補給事業	小規模事業者経営改善資金融資に対し、利子補給を実施する。	R3	R3	207,925	207,925	①支援総額：207,925千円、支援件数：5件 ②新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な影響が生じた中小・小規模事業者等の円滑な資金繰りに寄与した。
20	生産性向上促進設備投資還元事業	コロナ禍において、生産性向上を目的に機械装置等を取得する事業者に対し、その費用の一部を支援する。	R3	R3	8,942,000	8,942,000	①支払総額：8,942千円、支払件数：19件 ②新型コロナウイルスの感染拡大により様々な影響が生じた中小企業者等の設備投資を促し、生産性及び経営力の向上に寄与した。
21	がんばる商店街づくり推進事業	商店街等が実施する「新型コロナウイルス感染拡大防止」に必要な備品等整備に要する経費を支援する。 また、新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ消費を喚起するため、商工団体のプレミアム商品券を発行に対する事務費を支援する。	R3	R3	9,972,000	9,972,000	①商品券発行総額：289,000千円(4団体) ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。
24	団体旅行誘致促進事業	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ観光需要をの回復、地域活性化を図るための、新幹線新高岡駅を利用した、観光客誘致のための団体旅行を支援する。	R3	R3	8,498,480	8,498,480	①団体旅行誘致促進事業8,498千円 ②市内滞在時間・消費増につなげることができ、コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復に寄与した。
26	個人旅行誘客強化事業(広告費・委託料)	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光需要をの回復、地域活性化を図るための、観光客誘致事業のPRを行う。	R3	R3	3,310,200	3,310,200	①北陸新幹線誘客促進広告1,980千円、クラフト関連PR業務委託800千円、伏木地区誘客促進事業委託530千円 ②コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復や、ものづくりをベースとするクラフトイベント等のPRにより更なる誘客に寄与した。
27	大規模会議開催時の感染症対策事業	民間企業・団体が主催する大規模会議等での新型コロナウイルス感染症対策としての三密回避のための会場使用料分を支援する。	R3	R3	5,000,000	5,000,000	①会議室等支援事業5,000千円 ②コロナ対策を講じた市内コンベンション開催・会場の利用促進に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期 (年度)	事業終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績（具体的に数値を記載） ②検証（事業目的に応じた評価）
28	個人旅行誘客強化事業	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光需要をの回復、地域活性化を図るため、観光客誘致事業を支援する。	R3	R3	21,199,585	21,199,585	①マイクロツーリズム事業に係る補助金20,213千円、おもてなしクーポン業務委託987千円 ②市内におけるマイクロツーリズムの推進及び地元宿泊業や飲食業など関連業種の活性化に寄与した。
29	飲食店向けキャッシュバックキャンペーン	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ飲食事業の消費を喚起するため、市内飲食事業者の登録店舗におけるキャッシュレス決済に対して、ポイントを還元する。	R3	R3	46,800,885	46,800,885	①ポイント還元額 約66百万円、対象店舗数 368店 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。
30	スマート農業普及対策事業	スマート農業技術の普及に向けた支援として、スマート農業技術導入に係る必要な経費を支援する。	R3	R3	4,500,000	1,500,000	①スマート農業機械の導入に係る支援として、4,500,000円(うち県補助金3,000千円、市補助金1,500千円)を事業主体に交付した。 ②スマート農業機械等の普及促進を行い、農業従事者の密集を抑えたことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
31	地域農政総合推進事業(担い手協議会補助分)	スマート農業技術の普及に向けた支援として、農業用ドローンの技能習得に必要な経費を支援する。	R3	R3	704,000	704,000	①スマート農業機械等導入に係る支援 295,000円 ドローン技能認証取得に係る支援 409,000円 ②スマート農業機械等の普及促進を行い、農業従事者の密集を抑えたことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
32	市単農業特産物開発育成事業(農産品支援)	農業者のECサイトで販売する際の送料分や、生花販売店の花きの購入に対して支援し、コロナ禍における販路展開を支援する。	R3	R3	4,303,151	4,303,151	①市内農畜水産特産品等販売促進支援事業 573,151円 市内産花き販売促進支援事業 3,730,000円 ②ECサイトで販売する際の送料を補助するほか、市内産のチューリップ等の各販売店での購入支援を行うことで、コロナの影響で需要が低迷していた農畜水産物等の需要拡大に寄与した。
33	コンビニ交付サービス事業	新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会を減らすため、証明書のコンビニ交付サービスの導入に係るシステム改修を行う。	R3	R3	9,900,000	9,900,000	①コンビニ交付件数:令和3年度実績22,054件 ②市民課窓口における接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。
34	自治会向け支援事業	コロナ禍における地域活動の維持のため、「新しい生活様式」を踏まえた地域活動に必要な消耗品等に対して支援する。	R3	R3	4,872,000	4,872,000	①感染症対策備品(リモート会議用備品、サーモカメラ等):3,118,493円 感染症対策消耗品(マスク、アルコール等):904,747円 結ネット導入経費等:848,760円 ②地域における感染症対策の消耗品やリモートで使用する電子器具の購入、電子回覧板の構築などへの支援を行うことで、新しい生活様式を踏まえた地域活動の実施に寄与した。
35	子ども・子育て支援交付金	保育所等で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	52,660,845	21,757,845	①・市立保育園2園(一時預かり実施園)、子育て支援センター3施設、放課後児童クラブ38施設、ファミリーサポートセンターにマスク、消毒液、パーテーション等の感染症対策物品の配付を行った。 ・延長保育、一時預かり、病児保育、病後児保育を実施する私立保育園、幼稚園等の30施設に感染症対策物品購入の支援を行った。 ②感染症対策に必要な物品を整備することで、感染リスクを抑え、児童が安心して生活できる環境づくりに寄与した。
36	相談情報窓口のPR事業	コロナ禍において生活に困窮する方に対する支援制度や相談窓口を広告で周知・PRする。	R3	R3	382,800	382,800	①高岡市自立支援総合窓口、学習支援等のパンフレット30,000部作成 ②相談窓口に来庁する市民が増加し、支援制度等の周知に寄与した。
37	学びのデジタル化推進事業	全児童・生徒への学習専用端末(タブレット)の導入に伴う、ICT支援員の派遣委託。授業で使用するICT機器の操作支援やデジタル教材の作成補助等を行うICT支援員を配置する。	R3	R3	10,560,000	10,560,000	①市立学校にICT支援員を4名配置 ②1人1台のタブレット端末をはじめとする各ICT機器の操作支援などを実施し、学校現場でのICT教育の円滑化に寄与した。
38	次世代校務システム構築事業	教員のリモートワーク対応するため、校務情報のパブリッククラウド化に関する基本設計を行う。	R3	R3	10,637,646	10,637,646	①3月をもって、仕様とおり、校務情報のクラウド化に関する基本設計が完了した。 ②校務情報のクラウド化に必須となるクラウドに対応した情報セキュリティ対策基準の策定、校内サーバのクラウド化設計、校務支援システムのクラウドサービス設計が完了した。
39	高岡の魅力発信デジタルアーカイブ事業	新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会を減らし感染拡大の防止を図りつつ、感染拡大時も業務を継続するため、図書館歴史保存文書の電子化、デジタル化を推進する。	R3	R3	563,040	563,040	①保存文書の電子化83点、オンライン(HP)公開50点(既電子化資料含む。) ②中央図書館における接触機会を減らし新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。また、感染拡大時もサービス提供をできる環境整備の推進に繋がった。
40	Web会議システム利用料	コロナ禍における、オンライン家庭学習の充実を図るためのシステムを導入し、リモート教育の充実を図る。	R3	R3	1,320,000	1,320,000	①遠隔授業 市内12校 実施学年各クラス年間7時間実施 ②慶応義塾大学 SFC研究所の講師から直接指導を受けることで、生徒の理解がより深まり、論理的思考力を高めることができ、リモート教育の充実に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期 (年度)	事業終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績（具体的に数値を記載） ②検証（事業目的に応じた評価）
41	保健管理指導費	学校検診で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	4,245,111	4,245,111	①市立小中学校37校で実施する学校健診の検査器具の滅菌消毒費用 ②学校健診において健診器具の使用数を通常時より多くすることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
42	新成人の集い事業	新成人の集いで使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	4,829,042	4,588,242	①12会場へ非接触体温計や消毒用アルコール等を配備した。 ②感染症対策に必要な物品を整備することで、感染リスクを抑え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
43	オリンピックバリンピック開催事業	オリンピック関連行事で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	535,690	535,690	①ポーランドレスリングチームのホストタウンとして、新型コロナウイルス感染症対策のための各種用品の購入等 ②感染症対策に必要な物品を整備することで、感染リスクを抑え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
44	市内文化財の承継に向けた支援	コロナ禍においても伝統行事の継承及び地域活性化を図るため、伝統行事の実施方法の変更、感染症対策に係る経費を支援する。	R3	R3	5,158,086	5,158,086	①補助金交付6団体 ②伝統行事等の新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みへの支援を行い、密を避ける工夫をしながら実施できたことで、感染症拡大防止、伝統行事の継承及び地域活性化に寄与した。
45	大規模会議開催時の感染症対策事業	民間企業・団体が主催する大規模会議等での新型コロナウイルス感染症対策としての三密回避のための会場使用料分を支援する。	R3	R3	8,097,680	8,097,680	①会議室等支援事業8,098千円 ②コロナ対策を講じた市内コンベンション開催・会場の利用促進に寄与した。
46	新型コロナワクチン接種事業	新型コロナワクチン接種を円滑に実施するため、広告で接種の周知や、接種者に対する交通支援を行う。	R3	R3	3,640,619	3,640,619	①接種回数(市内個別接種:266,618回、集団接種:37,785回) ②集団接種において、接種者の交通手段支援を行うことで、個別接種を補完し新型コロナワクチン接種の円滑な実施に寄与した。
47	新生児・おなかの赤ちゃん臨時特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症での、妊産婦の負担軽減のため、給付金を支給する。	R3	R3	49,757,255	49,757,255	①延べ申請者数1,619人、対象となる赤ちゃん数1,637人 ②コロナ禍での妊娠や出産に不安を抱える妊産婦の方の心理的な負担や、感染防止のための経済的負担の軽減に寄与した。
48	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただける市内飲食店に対し、協力金を支給する。	R3	R3	111,872,543	111,872,543	①市協力金総額:106,000千円、件数:734件 ②先行きが見通せない状況のなか、コロナ禍による県の時短要請に応じた事業者へ給付金を支給することで、事業者の事業継続に寄与した。
49	公共交通の緊急運行支援事業(市内バス路線)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(市内バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	12,021,000	12,021,000	①対象事業者:1社 補助対象系統:24系統 ②新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けている中、市内完結バス路線の運行維持に寄与した。
50	公共交通の緊急運行支援事業(市内タクシー事業者)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(タクシー)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	5,642,000	5,642,000	①対象事業者:6社 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、タクシーの利用者数が大幅に減少している中、市民や観光客などの移動手段の確保に寄与した。
51	高速バス路線の運行維持支援事業	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(高速バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	3,540,000	3,540,000	①高岡～名古屋便:13便 高岡～高山便:3便 ②新型コロナウイルス感染症の影響で高速バスの乗車率が低下している中、高速バス運行事業者に対して支援することで高速バス利用者の移動手段を確保に寄与した。
52	新高岡駅利用促進事業	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(貸し切りバス)の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	1,598,468	1,598,468	①対象の貸切バス事業者:6社 ②貸切バス事業者の事業を維持することで、新高岡駅利用者等の移動手段を確保に寄与した。
53	高岡駅・新高岡駅利便性向上事業	アフターコロナを見据えての、高岡駅や新高岡駅からの2次交通のサイン看板の整備等を行う。	R3	R3	2,463,656	1,665,656	①高岡駅1基、新高岡駅1基 ②高岡駅・新高岡駅からバス等へのサイン看板を設置することで、アフターコロナにおける乗換利便性の向上に寄与した。
54	クラフト関連事業WEB活用PR	アフターコロナを見据えての、2次交通PRのための広告宣伝等を行う。	R3	R3	700,000	700,000	①WEB「Discover Japan」への記事掲載1件 ②伝統あるものづくりやデザイン、衣食住や景観などを広く発信することで、アフターコロナにおける誘客や関係人口の増加に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期 (年度)	事業終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績（具体的に数値を記載） ②検証（事業目的に応じた評価）
55	飲食店向けキャッシュバックキャンペーン	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ飲食事業の消費を喚起するため、市内飲食事業者の登録店舗におけるキャッシュレス決済に対して、ポイントを還元する。	R3	R3	34,770,555	34,770,555	①ポイント還元額 約66百万円、対象店舗数 368店 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。
56	庁内LAN無線化事業	感染拡大防止に寄与する、外部とのweb会議の開催や職員のテレワーク体制の構築に向けたリモートアクセス環境の整備を行う。	R3	R3	3,124,000	3,124,000	①上下水道局無線LANアクセスポイント6台の設置 ②自席にとらわれない働き方を実現。外部WEB会議の開催やリモートワーク体制等のアクセス環境を構築し、業務の継続性を確保した。
57	駅利用促進協議会体制維持奨励金	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通（駅業務）の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	866,303	866,303	①戸出駅：218,412円 越中中川駅：223,921円 伏木駅：423,970円 ②コロナ禍で切符販売手数料が大幅に減少する中、改札業務等の駅利用促進事業の維持・確保に寄与した。
58	子どもインフルエンザ助成事業	コロナ禍における新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制し、医療機関への負担軽減を図るため、インフルエンザ予防接種に係る費用を支援する。	R3	R3	29,572,345	9,282,345	①小学生1回目4,611人(接種率62.1%) 2回目3,468人(接種率46.7%) 中学生 1,875人(接種率45.1%) ②接種費用の助成により、接種が促されたことで感新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行の抑制、および医療機関の負担軽減に寄与した。
59	市民病院自動精算機のクレジット決済対応事業(市民病院事業会計に繰出)	新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会を減らすため、クレジット決済対応の自動精算機を導入する。	R3	R3	14,867,000	14,867,000	①クレジット決済対応の自動精算機2台を導入 利用実績(R3:1,020件、R4:14,492件) ②キャッシュレス、非対人の支払い促進により、新型コロナウイルス感染症対策の接触機会の減少に寄与した。
60	公共施設等の管理維持体制持続化事業	コロナ禍における公共施設の円滑な再開のための、公共施設等の点検管理や衛生環境整備に係る経費を支援する。	R3	R3	18,921,770	18,921,770	①指定管理施設の維持管理を目的とした支援金の交付、10施設 支援金総額 18,921,770円 ②休館等による影響で管理運営に支障をきたすおそれのある施設に支援金を交付し、継続した公共施設の運営体制を確保した。
61	消防庁舎施設維持管理事業	新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策の一環として、上消防本部・高岡消防署庁舎の自動水栓化を行う。	R3	R3	637,450	637,450	①消防本部・高岡消防署のトイレ、洗面所の自動水栓20箇所を自動水栓へ切り替え ②消防本部・高岡消防署庁舎の手洗い場を自動水栓から自動水栓へ切り替えた。手洗いによる感染防止をより効果的に行い、ウイルスを持ち込まない環境を整えることで、感染症拡大防止に寄与した。
63	御車山祭補助金	「御車山祭」の新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を支援する。	R3	R3	2,571,000	2,571,000	①高岡御車山祭実行委員会への補助金2,571千円 ②コロナ対策を講じた上で代替事業を行い、コロナ後の誘客を見据えたPRや、祭の保存・継承に寄与した。
64	農業特産物開発育成事業	新型コロナウイルス感染症対策として、三密回避のために、農産品販売イベントを屋外で実施する。	R3	R3	559,915	559,915	①会場設営委託費 476,960円 消耗品費等 82,955円 ②屋外で農業振興イベントを行うことで、三密を回避しながらコロナの影響で落ち込んだ街のにぎわい創出に寄与した。
65	福岡地域イベント補助事業	「さくらまつり」、「つくりもんまつり」の新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を支援する。	R3	R3	1,200,000	1,000,000	①福岡さくらまつり 補助金640千円 MYつくりもんコンテスト 補助金360千円 ②新型コロナウイルス感染症対策を取った参加方法のPR等を行い、感染症拡大防止に寄与した。
66	障がい者生活支援事業	新型コロナワクチン接種を円滑に実施するため、障害手帳所持の方に対して、福祉車両タクシーを利用して、ワクチン接種をする場合の交通支援を行う。	R3	R3	323,628	323,628	①タクシー券利用延べ数556枚 ②タクシー券を利用した交通支援を行い、接種しやすい環境を整えたことで、接種の促進、障がい者の感染症罹患リスクに寄与した。
67	福岡健康福祉センター空調改修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、福岡健康福祉センターの空調設備の改修を行う。	R3	R3	24,750,000	24,750,000	①クラスターの発生件数:0件 ②温湿度を管理可能な空調設備を導入したことで、ウイルスが蔓延しにくい環境を構築することができ、感染症対策の推進に寄与した。
68	高齢者福祉サービス推進事業	新型コロナワクチン接種を円滑に実施するため、福祉車両タクシーを利用して、ワクチン接種をする場合の交通支援を行う。	R3	R3	834,720	834,720	①利用実績 1,636枚 ②対象者のワクチン接種に係る交通費等を間接支援することで、ワクチン接種の円滑実施に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期 (年度)	事業終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績（具体的に数値を記載） ②検証（事業目的に応じた評価）
69	介護サービス利用料軽減措置事業	新型コロナワクチン接種を円滑に実施するため、ワクチン接種での移動の際に、介護サービスを利用して、訪問介護事業所の介護職員等による乗降介助を利用した場合の自己負担額を補助する。	R3	R3	25,270	25,270	①利用実績 122件 ②対象者のワクチン接種に係る交通費等を間接支援することで、ワクチン接種の円滑実施に寄与した。
71	公共交通活性化事業（複数市に跨るバス路線等の運行支援）	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通（路線バス）の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	94,970,043	94,790,043	①対象事業者：2社 複数市に跨るバス路線：9路線 市内の基幹路線：1路線 ②新型コロナウイルス感染症の影響でバスの乗客数が大幅に減少している中、地域住民の生活上必要なバス路線の運行経費に対して支援することで、地域交通を確保した。
72	公共交通の緊急運行支援事業（万葉線）	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通（万葉線）の維持に係る必要経費を支援する。	R3	R3	35,887,751	35,887,751	①・平日の朝夕のピーク時の15分間隔運行：121日運行（※積雪により令和3年12月27日、12月31日、令和4年2月22日の3日は一部運休した） ・1日50本の運行：100日 ②市民の移動の足を確保するため普遍的な運行に努め、平日の朝夕のピーク時の15分間隔の運行を維持することにより、「密閉」「密接」「密着」の運行を避けることに寄与した。
73	防疫手当、医療従事者宿泊費補助金（市民病院事業会計に繰出）	コロナ禍における高岡市民病院の医療提供体制の確保のため、医療職員に対する宿泊費補助及び防疫手当を支給する。	R3	R3	17,624,000	17,624,000	①医療従事者宿泊費補助（延1412泊分）、新型コロナ対応医療従事者への防疫手当、感染性廃棄物処理、院内保育室備品購入 ②新型コロナウイルス感染症患者対応に当たる医療従事者の確保、院内感染対策に寄与した。
74	男女平等推進センター感染症事業	男女平等推進センターで使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	44,220	44,220	①飛沫感染防止用アクリルパネル5台購入（相談業務、受付カウンター等） ②感染症対策を行うことで、相談業務等の継続、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
75	社会体験促進事業費補助金	児童生徒の保護者に、新型コロナウイルス感染症の影響による、修学旅行等の中止に伴う経費を支援する。	R3	R3	4,806,159	4,806,159	①市立中学校12校へ補助 ②感染拡大のリスク軽減のために中止となった修学旅行等について、中止に伴う費用を補助し、保護者の負担を軽減に寄与した。
76	学校保健特別対策事業費補助金	学校で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R3	5,150,000	2,575,000	①小学校24校、中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校（R3.5.1時点） ②市内の小・中・義務教育・特別支援学校において感染拡大・防止に寄与するとともに、児童生徒・教職員・利用者の安心感の醸成にもつながった。
77	学校保健特別対策事業費補助金	学校で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R3	R4	44,550,000	20,275,000	①小学校23校、中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校（R4.5.1時点） ②市内の小・中・義務教育・特別支援学校において感染拡大・防止に寄与するとともに、児童生徒・教職員・利用者の安心感の醸成にもつながった。
78	公民館・スポーツ施設Wi-Fi整備事業	感染拡大防止に寄与する、公民館におけるリモートアクセス環境の整備を行う。	R3	R4	13,889,700	11,858,000	①市立公民館など39施設へのWi-Fi設備の設置及びリモート会議用のPCやプロジェクターの購入。 ②リモート会議などオンラインによる活動が容易になり、集団感染のリスク軽減に寄与した。
79	庁内リモート会議環境整備事業	感染拡大防止に寄与する、外部とのweb会議の開催や職員のテレワーク体制の構築に向けたリモートアクセス環境の整備を行う。	R3	R3	1,894,200	1,894,200	①庁用備品購入費 1,894,200円 ②非接触・非対面によるリモート会議等の環境整備を行ったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与し、業務の継続性を確保した。
合計					867,613,152	782,424,000	